

看護いばらき

令和8(2026)年度

茨城県看護協会通常総会特集号

令和8(2026)年度通常総会開催にあたって

公益社団法人茨城県看護協会 会長 中島 貞子

会員の皆様には、日頃から本会の事業及び運営につきまして、ご支援とご協力を賜わり感謝申し上げます。

日本看護協会は昨年6月に「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」を公表いたしました。2040年には社会が大きな転換期を迎えるとされておりますが、看護職は人々の生涯にわたり、どのような健康状態にあってもその人らしく生きることを支えるという、看護の本質的な使命は変わらないと表明されております。そして何より看護職一人ひとりが健康で安全に、そして充実感をもって働くための「ウェルビーイングの重要性」を打ち出しております。

茨城県看護協会におきましても、看護職の皆さまが、ウェルビーイングの状態を向上し、安心して働き続けられる環境づくりを推進するとともに、看護職を目指す人材が一人でも増えていくよう本会事業を着実に進めてまいります。

以上を踏まえ、令和8年度の重点事業は、

1. 看護職のウェルビーイングの推進
2. 地域における持続可能な看護提供体制の強化
3. 専門職としてのキャリア継続の支援と生涯学習の推進
4. 組織基盤の強化

の4点を掲げております。

県、市町村、他職種、多団体、四師会との更なる連携を強化しながら時代の要請にしっかり応えて参りたいと思います。また、同時に本会事業運営の根幹をなす会員の増加にも努め、一人ひとりの力を結集し、組織基盤の強化を図ってまいります。

結びになりますが、今総会が実り多いものになりますよう、会員の皆様の忌憚のないご意見とご提案を期待いたします。

CONTENTS

- 令和8年度茨城県看護協会通常総会プログラムP2
- 令和7年度決算報告(案)及び監査報告P2
- 令和8年度改選役員及び推薦委員の選任P2
- 令和9年度日本看護協会総会代議員及び予備代議員の選任P3
- 令和7年度事業報告P4
- 令和8年度重点事業並びに事業計画P4
- 令和8年度収支予算P12
- 令和8年度日本看護協会会長表彰者P16
- 令和8年度優良看護職員茨城県知事表彰者P16
- 令和8年度優良看護職員茨城県看護協会会長表彰者P16

会員数 (令和8年3月31日現在)

合計	15,463名
保健師	308名
助産師	553名
看護師	13,802名
准看護師	800名

令和 8 (2026) 年度茨城県看護協会通常総会プログラム

■日	時	令和8年6月19日(金)	13:00~16:15	※12:30 開場
■場	所	ザ・ヒロサワ・シティ会館・大ホール(茨城県立県民文化センター)		
■プログラム		13:00	開会	
			物故会員への黙とう	
			会長あいさつ	
			来賓祝辞	
			祝電披露	
			優良看護職員表彰	
			・茨城県看護協会会長表彰	
		<休憩>		
		14:00	開会宣言	
			議長団選出	
			議事録署名人の決定	
			議決事項	
			第一号議案	令和8年度茨城県看護協会 名誉会員の推薦(案)について
			第二号議案	令和7年度決算報告(案)及び監査報告
			第三号議案	令和8年度改選役員及び推薦委員の選任
			第四号議案	令和9年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選任
			報告事項	
			報告事項1	令和7年度事業報告
			報告事項2	令和8年度重点事業並びに事業計画
			報告事項3	令和8年度収支予算
			次年度選挙管理委員の任命	
			新役員紹介・推薦委員の紹介	
			退任役員への謝辞・花束贈呈	
			退任役員あいさつ	
		16:15	閉会	

第一号議案 令和 8 年度茨城県看護協会 名誉会員の推薦 (案) について

看護事業の発展に顕著な功績があり、協会活動に貢献された次の 1 名の方を本会の名誉会員に推薦したい。
○江幡 恵子 氏 (元茨城県看護協会ナースセンター長)

第二号議案 令和 7 年度決算報告 (案) 及び監査報告

令和 7 年度決算報告 (案) 及び監査報告の内容は、通常総会出席者に総会資料として当日配布いたします。
なお、令和 7 年度決算報告につきましては、通常総会後、茨城県看護協会ホームページにて掲載いたします。

第三号議案 令和 7 年度改選役員及び推薦委員の選任

○副会長候補者 (定数 2 名) 改選 (1 名) 推薦委員会推薦

役 職 名	氏 名	所 属
副 会 長 候 補 者	栗 原 加 代 新	茨 城 キ リ ス ト 教 大 学

○専務理事候補者 (定数 1 名) 改選 (1 名) 推薦委員会推薦

役 職 名	氏 名	所 属
専 務 理 事 候 補 者	長 山 一 恵 再	茨 城 県 看 護 協 会

○常任理事候補者 (定数 2 名) 改選 (1 名) 推薦委員会推薦

役 職 名	氏 名	所 属
常 任 理 事 候 補 者	平 根 ひ と み 新	筑 波 メ デ ィ カ ル セ ン タ ー 病 院

○職能担当理事 (定数 3 名) 改選 (2 名) 推薦委員会推薦

役 職 名	氏 名	所 属
助 産 師 職 能 担 当 理 事	齋 藤 悦 代 再	水 戸 済 生 会 総 合 病 院
看 護 師 職 能 担 当 理 事	平 賀 紀 子 新	茨 城 県 立 こ ど も 病 院

○地区担当理事 (定数 9 名) 改選 (4 名) 推薦委員会推薦

役 職 名	氏 名	所 属
水戸地区担当理事	山崎理香 新	水府病院
日立地区担当理事	寺田直子 再	日立総合病院
鹿行地区担当理事	中島道子 新	神栖済生会病院
取手・竜ヶ崎地区担当理事	増田由紀子 新	守谷慶友病院

○外部理事 (定数 1 名) 改選 (1 名) 推薦委員会推薦

役 職 名	氏 名	所 属
外部理事	柴田隆之 新	茨城県薬剤師会

○外部監事 (定数 1 名) 改選 (1 名) 推薦委員会推薦

役 職 名	氏 名	所 属
外部監事	櫛田浩司 新	茨城県栄養士会

○推薦委員 (定数 9 名) 改選 (9 名) 推薦委員会推薦

役 職 名	氏 名	所 属
推薦委員	名倉弓子	筑波大学附属病院
推薦委員	根本裕美	東京医科大学茨城医療センター
推薦委員	大竹明美	日鉦記念病院
推薦委員	増子優子	ひたちなか総合病院
推薦委員	小崎千春	神栖済生会病院
推薦委員	石島真里子	下妻市役所
推薦委員	木上春美	土浦協同病院
推薦委員	堺堀典子	茨城県潮来保健所
推薦委員	滝本愛子	木根淵外科胃腸科病院

第四号議案 令和 9 年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員候補者名簿

■代議員 16 名・予備代議員 16 名

区 分	代 議 員 氏 名	予 備 代 議 員 氏 名
保健師代表	光畑桂子	山口直美
助産師代表	齋藤悦代	齋洋子
看護師Ⅰ代表	平賀紀子	大竹和歌子
看護師Ⅱ代表	大部はるみ	玉主祥子
准看護師代表	藤本恵美子	大久保佐和
理事	森陽子	栗原加代
理事	長山一恵	山崎理香
理事	平根ひとみ	中島道子
理事	矢澤香代子	坂本祥子
地区代表	寺田直子	長和恵
地区代表	佐藤智恵	吉成有香
地区代表	宮本佳代子	須加野幸恵
地区代表	篠崎まゆみ	飯田育子
地区代表	増田由紀子	藤田あけみ
地区代表	富加見美智子	國田隆行
地区代表	尾越優子	飯塚真弓

報告事項1 令和7年度事業報告

令和7年度事業報告の内容は、通常総会出席者に総会資料として当日配布いたします。

なお、令和7年度事業報告につきましては、通常総会后、茨城県看護協会ホームページにて掲載いたします。

報告事項2 令和8年度重点事業並びに事業計画

国は2040年を見据えて、85歳以上人口の増加と人材確保の制約、地域差の拡大が想定されるため、新たな地域医療構想を打ち出しました。基本的な方向性として、地域の実情に応じて、「治す医療」を担う医療機関と「治し支える医療機関」の役割分担を明確化し、連携・再編・集約化を推進し、限りある医療資源を最適化・効率化しながら、地域完結型の医療・介護提供体制を目指す必要性が打ち出されています。

茨城県では、2024年度から2029年度までを計画期間とした第8次保健医療計画を策定し、「安定して医療を受けるための医療人材の確保」など4つの重点化の視点を設定し、各施策を展開しています。さらには、日本看護協会は「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」を公表し目指すものとして、①その人らしさを尊重する生涯を通じた支援、②専門職としての自律した判断と実践、③キーパーソンとしての多職種との協働の3つの目標の実現を打ち出しました。これらの目標を達成するためには、看護職がより健康で安全に充実感をもって働ける看護職自身のウェルビーイングを重視して取り組んでいくことが必要となります。また、茨城県内の看護人材が不足している中で、看護職の確保と質の向上は今までの方法では充分ではありません。本会を含めて全国の看護協会会員減少が続いており、看護職能団体である看護協会の存在意識が問われております。看護職の確保のため、若年者への看護の魅力発信、潜在看護職への復職支援、定着について取り組んでまいります。

本会といたしましては、医療従事者の持続可能な働き方を確保するために不可欠な「看護職一人ひとりのウェルビーイングの向上」を重点政策の柱に据え、看護職が心身ともに充実して働ける環境の確保を最優先に取り組むとともに、今後とも県、市町村、日本看護協会、医療機関や関係団体等と連携を図りながら、看護職能団体としての責務を果たしてまいります。

■ 重点政策

- 1 看護職のウェルビーイングの推進
- 2 地域における持続可能な看護提供体制の強化
- 3 専門職としてのキャリア継続の支援と生涯学習の推進
- 4 組織基盤の強化

■ 重点事業

1 看護職のウェルビーイングの推進

- 1) 持続可能な看護提供体制の強化
 - (1)職場環境支援事業（定着促進）
 - ・管理者等研修の充実（管理者が現場で解決したい課題を計画）
 - ・施設訪問による働き方改革支援（課題の解決支援・訪問後のフォロー体制の強化）
 - ・出前講座の推進
 - (2)看護職のキャリア支援
 - ・看護職が自身のキャリア情報を一元的に閲覧・管理できるポータルサイト NuPS（Nurse Portal Site）の周知及び活用促進
- 2) タスクシフト・タスク／シェアの推進
 - (1)看護補助者の確保・活用
 - ・eナースセンター登録のPR（求人登録時、ハローワークとの連携）
 - ・看護補助者の質の向上研修
 - ・看護補助者のお仕事セミナー（一般の方対象、ハローワークとの連携）
- 3) 多様で柔軟な働き方ができる復職支援
 - (1)ナースセンター相談員による一人ひとりのニーズに合った就労支援の推進
 - (2)施設訪問によるナースセンターのPR・情報交換によりマッチング強化
- 4) カスタマーハラスメントへの対応
 - (1)県民に対して「医療従事者へのカスタマーハラスメント撲滅PR」の実施

2 地域における持続可能な看護提供体制の強化

- 1) 地域住民の健康を支えることへの支援（まちの保健室の新たな展開）
 - (1)さまざまなライフステージに合わせての看護職からの助言・交流の場の提供
 - ①全職能（保健師・助産師・看護師）の介入・多職種（薬剤師・医師）との連携
- 2) 在宅医療を担う人材の確保・育成・活躍促進

- (1)訪問看護支援事業の継続と活用
 - ・訪問看護総合支援センター設置に向けての検討
 - ・訪問看護ステーション管理者間の交流の場の提供
- (2)県内の看護の質向上のための専門領域を持つ看護職の活用の推進（政策要望・広報活動）
- (3)在宅療養に向けた支援における関係職種（ケアマネ・ソーシャルワーカー・リハビリ職等）の連携強化
 - ・看看連携の強化
 - ・診療所・在宅・介護施設で働く看護職への支援

3 専門職としてのキャリア継続の支援と生涯学習の推進

- 1) 質の高い看護実践のための教育制度の充実
 - (1)ファースト・セカンド・サードレベル教育課程の充実
 - (2)看護管理実践後のフォローアップ研修の充実
 - (3)「看護管理研修（付加研修を含む）」・「新たな認定看護管理者教育課程」の各カリキュラムの策定
- 2) 質の高いジェネラリストナースの育成とキャリア開発を促進する教育の充実
 - (1)ジェネラリスト研修の充実

4 組織基盤の強化

- 1) 看護政策を推進するための組織基盤の強化
 - (1)地区活動の充実及び連携強化、職能間の連携強化
 - (2)医療関連団体等との看護政策に係る連携強化
 - (3)ナースシップシステムの情報発信の強化
- 2) 会員の確保・定着（入会率50%以上の獲得）
 - (1)会員不在施設及び、会員数減少施設への訪問（本会への要望・自施設課題の共有）
 - (2)会員福利厚生サービスの充実
 - (3)広報活動の強化
 - ①公式ウェブサイト及びSNS等の充実（会員へのウェブサイト活用方法の周知、活用推進・ウェブサイトの掲載内容をより充実、地区活動、看護の新情報等のタイムリーに発信）
 - ②賛助会員との交流（各種イベント等への出展、参画、協賛）
- (4)「Road to 看護」サポート強化
 - ①県内看護師等養成機関のオープンキャンパスのサポート（広報協力）
 - ②看護学生を対象とした研修会等のイベントの開催
- 3) 災害・パンデミック等に対する支援体制の強化
 - (1)協会事業継続計画（BCP）の適切な運用と活用
 - (2)日本看護協会及び茨城県「災害時の医療救護活動についての協定」の締結に沿った実動性のある活動に向けた連携強化

【令和8年度事業計画】

当協会は、公益社団法人日本看護協会との連携のもと、公衆衛生の向上を目的とする公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための事業等を、以下のとおり実施する。

- 事業計画は、定款第4条に掲げる6つの事業を掲載
 - 1 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業
 - 2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業
 - 3 看護業務の調査研究及び情報収集並びに制度の改善への提言に関する事業
 - 4 健康相談、情報提供等による地域住民の健康と福祉に関する事業
 - 5 地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等の設置及び運営
 - 6 その他本会の目的を達成するために必要な事業

※事業内容の【重】は重点事業、【新】は新規事業

1 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）

[64,777 千円]

事業内容			予算(千円)
1) 新人看護教育に関する事業			5,407
(1)新人看護職員卒後臨床研修			5,407
①新人看護職員研修【県委】			
a) 多施設合同研修	・7 研修 延べ8日間	1,030名	
b) 多施設合同研修（新人助産師）	・1 研修 5日間1回	30名	
c) 新人看護職員研修責任者研修	・1 研修 3日間1回	30名	
d) 教育担当者・実地指導者研修	・2 研修 7日間1回	140名	

事業内容			予算(千円)
2) 継続教育に関する事業			31,978
(1) 継続教育研修			7,538
① 新入看護職員研修【県委】	・ 1 研修 1 日間 1 回	300 名	33
② 看護実務専門研修【県委】			3,570
a) 感染看護(基礎編)	・ 1 研修 2 日間 1 回	100 名	
b) 感染管理(実践編)	・ 1 研修 2 日間 1 回	100 名	
c) 皮膚・排泄ケア	・ 1 研修 4 日間 1 回	100 名	
d) ストーマケア	・ 1 研修 1 日間 1 回	100 名	
e) 摂食嚥下	・ 1 研修 2 日間 1 回	72 名	
③ 教育委員企画研修			3,298
a) 看護研究			
・ 看護研究Ⅰ(ケーススタディ)	・ 1 研修 1 日間 1 回	50 名	
・ 看護研究Ⅱ	・ 1 研修 1 日間 1 回	50 名	
・ 看護研究Ⅲ(R7 年度受講者のみ)	・ 1 研修 4 日間 1 回	7 名	
b) ACP	・ 1 研修 1 日間 1 回	50 名	
c) 意思決定支援	・ 1 研修 1 日間 1 回	100 名	
d) 救急看護	・ 2 研修 1 日間 1 回	200 名	
e) トラブル対応法	・ 1 研修 1 日間 1 回	100 名	
f) 慢性疾患看護	・ 1 研修 1 日間 1 回	100 名	
g) メンタルヘルス	・ 1 研修 1 日間 1 回	100 名	
h) 看取りの看護	・ 1 研修 1 日間 1 回	100 名	
i) 看護師と法	・ 1 研修 1 日間 1 回	100 名	
j) 多職種連携	・ 1 研修 1 日間 1 回	100 名	
k) 人間学	・ 1 研修 1 日間 1 回	100 名	
l) 論理的なレポート・論文の書き方	・ 1 研修 1 日間 1 回	100 名	
m) 看護記録	・ 2 研修 1 日間 1 回	200 名	
n) 身体拘束	・ 1 研修 1 日間 1 回	50 名	
④ ブラッシュアップ教育研修			493
a) 看護職のためのリーダーシップ研修	・ 1 研修 1 日間 1 回	80 名	
b) 看護倫理・理論・ケアリング	・ 1 研修 1 日間 1 回	50 名	
c) ポケットエコー入門講座	・ 1 研修 1 日間 2 回	32 名	
⑤ 2026 年度ジェネラリスト育成プログラム【重 3-2】	・ 8 研修 9 日間 1 回	25 名	144
a) VOD(オンデマンド)セット配信	・ 10 研修	500 名	
(2) 資格認定教育研修【重 3-1】			15,070
① ファーストレベル研修	・ 1 研修 22 日間 1 回	70 名	5,251
② セカンドレベル研修	・ 1 研修 36 日間 1 回	30 名	5,164
③ サードレベル研修	・ 1 研修 36 日間 1 回	30 名	4,288
④ 認定看護管理者フォローアップ研修			367
a) ファーストレベル	・ 1 研修 1 日間 1 回	78 名	
b) セカンドレベル	・ 1 研修 1 日間 1 回	31 名	
c) サードレベル	・ 1 研修 1 日間 1 回	16 名	
(3) その他資格研修			9,370
① 看護指導者研修【県委】			6,168
・ 実習指導者講習会	・ 1 研修 17 日間 1 回	70 名	
・ 実習指導者講習会(特定分野)	・ 1 研修 7 日間 1 回	30 名	
	・ 運営部会		
② 茨城県看護職員認知症対応力向上研修【県委】			
a) 茨城県看護職員認知症対応力向上研修	・ 1 研修 3 日間 1 回	150 名	1,284
b) 茨城県看護職員等認知症対応力向上研修(施設等)	・ 1 研修 1 日間 2 回	200 名	495
【県委】			
③ 認知症高齢者の看護実践に必要な知識	・ 1 研修 2 日間 1 回	50 名	110
④ 医療安全管理者養成研修	・ 1 研修 1 日間 1 回	50 名	387
⑤ 災害支援ナース養成研修	・ 1 研修 6 日間 1 回 50 名 (ワグメント研修 4 日間、実習 2 日間)		646
⑥ フォローアップ研修			280
a) 実習指導者講習会	・ 1 研修 1 日間 1 回	70 名	
b) 医療安全管理者養成研修	・ 1 研修 1 日間 1 回	30 名	
3) 介護施設・在宅ケアの支援に関する事業【重 2-2】			16,147
(1) 訪問看護支援事業【県委】			15,637
① 訪問看護推進協議会の開催	・ 3 回		
② 訪問看護入門プログラム	・ 1 研修 2 日間 1 回	30 名	
③ 訪問看護師養成講習会	・ 1 研修 e ラーニング 13 単位 8 日間(うち実習 3 日間) 1 回	40 名	
④ 訪問看護ステーション管理者研修	・ 1 研修 5 日間 (うち実習 2 日間) 1 回 ・ 1 研修 1 日間 1 回	10 名 10 名	
⑤ 訪問看護師人材育成研修	・ 1 研修 4 日間 (うち実習 2 日間) 1 回	20 名	
⑥ 訪問看護専門分野研修 (小児・重症心身障がい児・終末期・精神・難病)	・ 4 研修 5 ～ 6.5 日間 (うち実習 2 日間) 各 1 回	20 名	
⑦ 訪問看護連携研修	・ 1 研修 6 日間 (うち実習 3 日間) 1 回	30 名	

事業内容			予算(千円)
⑧訪問看護ステーション管理者交流会	・1研修1日間	1回	
(2)高齢者の権利擁護に関する教育研修			
①看護実務者研修【県委】	・1研修2日間1回	80名	510
4)看護研究の充実に関する事業			1,178
(1)茨城県看護研究学会			1,178
5)看護の質の保証の推進に関する事業			8,887
(1)委員会活動・地区活動による看護の質の保証			8,652
①職能委員会活動			
a)保健師職能委員会	・委員会・研修会・調査、情報収集		264
b)助産師職能委員会	・委員会・研修会・調査、情報収集		467
c)看護師職能委員会Ⅰ	・委員会・研修会・調査、情報収集		349
d)看護師職能委員会Ⅱ	・委員会・研修会・調査、情報収集		272
②常任委員会活動			
a)看護労働改善事業委員会	・委員会・調査、情報収集		439
b)教育委員会	・委員会		386
c)業務委員会	・委員会・調査、情報収集		361
d)広報委員会	・委員会		284
e)学会委員会	・委員会		212
f)認定看護管理者教育運営委員会	・委員会		108
g)医療・看護安全対策推進委員会	・委員会・調査、情報収集		413
h)災害看護委員会	・委員会・調査、情報収集		542
③特別委員会活動			
a)倫理審査委員会	・委員会		0
④地区活動			
a)地区	各地区共通 ・地区委員会の開催 ・地区研修会の開催 ・地区会員の開催 ・地区意見交換会の開催 ・「まちの保健室」活動 ※常設・イベント ・地域活動への参加		3,604
⑤委員会企画研修			951
a)保健師職能委員会企画研修			
・ファシリテーションの基礎と事例検討会の手法を学ぶ	・1研修1日間1回	30名	
b)助産師職能委員会企画研修			
・女性の健康支援(更年期)	・1研修1日間1回	40名	
・女性の健康支援(思春期教育、メンタルヘルスケア)	・1研修1日間1回	40名	
・今さら聞けない母乳育児支援	・1研修1日間1回	40名	
c)看護師職能委員会Ⅰ企画研修			
・外来における在宅療養支援能力向上のための研修	・1研修1日間1回	40名	
d)看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ合同企画研修			
・継続看護をどう繋いでいくか	・1研修1日間1回	50名	
e)看護師職能委員会Ⅱ企画研修			
・訪問看護ステーション管理者交流会	・1研修1日間1回	100名	
f)災害看護委員会企画研修(再掲)			
(2)医療・看護安全対策の推進			
①医療事故調査制度支援団体活動			
(3)看護基礎教育機関等との連携			189
①看護実践力を育成するための臨床と基礎教育の協働			
②実習生受け入れ(訪問看護・看多機)			
③看護教員継続研修【県委】	・1研修1日間1回	80名	189
(4)准看護師の資質向上のための支援	・1研修1日間1回	30名	46
(5)茨城県看護協会中期教育研修計画策定	・人口減少社会、少子高齢社会等の影響やこれまで実施してきた各委員会(職能、常任、地区)及び各部署係の研修や調査・分析結果をふまえ、政策的要素を取り入れながら、本会の中期的視点に立った教育研修計画を策定する。		
6)図書室サービスの充実に関する事業			1,180
(1)図書サービスの充実	・文献検索システムの運用 ・メディカルオンラインの運用 ・図書の貸出し ・郵送返却サービス ・文献複写サービス ・蔵書点検・所蔵目録 ・図書の購入 ・新刊図書案内 ・蔵書一覧ホームページ掲載		

2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

【62,302 千円】

事業内容		予算(千円)
1) 看護職の就業支援に関する事業【重 1-1】		57,271
(1) ナースセンター事業【県委】【重 1-3】		18,495
① 無料職業紹介・就業相談	・月～金 9:00～17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く。)	
a) 就業斡旋		
b) 就業希望者に対する相談支援		
c) 看護職員確保及び定着促進に関する相談支援		
d) NCCSシステムによる求人・求職情報の登録・管理・支援及びデータ分析		
e) 求人・求職実態調査		
f) 看護相談員会議の開催	・1回/年	
g) 関係機関との連絡調整、情報交換	・随時	
h) ナースセンター機能強化 ・多様なキャリア支援に対応する相談体制	・出張ナースバンクの強化	
② 中央ナースセンターとの連携		
③ ナースセンター事業の広報強化	・2回発行 3,300部/回 ・随時更新 ・県内イベント等への貸し出し ・キャラクターを用いた啓発物品等の配布	
・ナースセンターだより・求人情報発行		
・ナースセンターホームページの活用		
・ナースセンターキャラクター「はびなちゃん」の活用		
・SNSの活用 (Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)	・随時更新	
④ ナースセンター運営委員会の開催	・2回/年	
⑤ ナースセンター職員の質の向上	・他機関主催の研修	
(2) 再就業支援事業【県委】		15,906
① カムバック支援セミナー	・講義研修 3地域 (県央・県西・県南) 各4日間 ・シミュレーション研修 3地域 (県央・県西・県南) 各1日間 ・実務研修 5日～10日間程度 ・試用研修 1か月以内 ・再就業特別講座【新】 2日間 メンタルヘルス、心電図等	
② カムバック支援セミナー (フォローアップ研修)	・1回/年	
③ 看護職のセカンドキャリア支援	・1回/年 ・プラチナナース活用に向けた検討	
・セカンドキャリア研修		
・プラチナナース活用に関する検討・周知		
④ 基本的看護技術再研修 (輸液・採血コーナーの活用)	・月～金 9:00～17:00 (土、日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く。)	
(3) 魅力ある職場づくり支援事業【県委】		6,784
① 定着促進コーディネーター派遣事業	・相談窓口の設置 ・施設訪問 ・出前講座 ・派遣日数 年25回程度	
② 管理者等研修	・5テーマ 7回/年	
(4) 健康で安全な職場 (ヘルシーワークプレイス) の実現に向けた支援		
① 健康で安全な職場 (ヘルシーワークプレイス) 普及のための研修	・優良健康企業、団体の取り組み紹介 ・茨城カウンセリングセンターの活用 ・社会保険労務士の活用 ・訪問型ワークショップの開催	
② 定着コーディネーターの活用推進		
(5) タスクシフト/タスクシェアの理解と促進【重 1-2】		2,789
① 働き方改革について周知	・「看護におけるタスクシフト・タスクシェアの理解」企画、研修実施	
② 地域で働く看護職への支援	・医療的ケア児研修 (講義・演習)	
・医療的ケア児の生活支援に関わる看護職への支援【県委】	・看護補助者の業務紹介をハローワークと企画・実施	
③ 看護補助業務の周知	・看護補助者研修企画・研修実施	
・ハローワーク、福祉人材センターとの連携		
④ 看護補助者研修		
(6) 看護職員就業相談員派遣面接事業		314
① ハローワークとの連携強化	・ハローワーク9か所 48回開催 ・連携事業2か所 水戸・土浦	
(7) 看護師等届出制度普及事業		3,015
① 届出制度の普及啓発強化	・登録者への支援 ・看護学生への周知 ・ホームページ運営	
(8) 地域就業支援事業【県委】【重 2-3】		9,968
① 就職アドバイザー各週2日2名配置	・4地域 (県西・県北・鹿行・県南) における就業相談支援、求人施設の開拓 ・再就業支援研修企画、実施	

事業内容		予算(千円)
2) 看護人材養成啓発に関する事業【県委】		2,128
(1)看護人材養成啓発		
①一日看護体験事業	・1回/年 ・県内の高等学校生徒対象 ・参加者進路状況調査	
②高等学校進路指導担当者会議	・1回/年	
③看護の出前授業事業	・15回程度 ・小中高等学校生に対しての看護の出前講座	
④いばらき看護職合同進学・就職説明会事業	・1回/年	
3) 看護職員人材確保支援に関する事業		2,903
(1)助産師活用推進事業の拡大【県委】	・助産師偏在の解消や助産実践能力向上のための助産師出向支援	2,903

3 看護業務の調査研究及び情報収集並びに制度の改善への提言に関する事業（公益目的事業） [487千円]

事業内容		予算(千円)
1) 看護業務の調査研究・情報収集に関する事業		220
(1)看護業務の調査研究・情報収集【重3-3】【重4-1】	・産業領域における看護職等の活躍促進に向けての検討 ・保健師職能委員会（再掲） ・助産師職能委員会（再掲） ・看護師職能委員会Ⅰ（再掲） ・看護師職能委員会Ⅱ（再掲） ・看護労働改善事業委員会（再掲） ・業務委員会（再掲） ・医療・看護安全推進対策委員会（再掲）	220
2) 看護制度の改善への提言に関する事業		267
(1)茨城県・関係団体等への要望活動【重4-1】	・日本看護協会との連携 ・茨城県、政治団体等への要望書の提出 ・関連審議会等への意見反映	267
(2)茨城県・関係団体等との意見交換【重4-1】	・看護政策推進のための行政及び各関係団体との意見交換	

4 健康相談、情報提供等による地域住民の健康と福祉に関する事業（公益目的事業） [28,759千円]

事業内容		予算(千円)
1) 健康相談・啓発等の事業		6,335
(1)まちの保健室事業【重2-1】	・地区における「まちの保健室」（再掲）7地区9箇所 ・保健衛生会館における「まちの保健室」 ・健康相談（なんでも健康相談）（水）（木）9：30～16：30（土日祝日、夏季休暇、年末年始除く） ・健康教育 ヘルスチェック 出前講座 等 ・認知症カフェ ・茨城県立医療大学学生 地域看護実習受け入れ ・広報・周知・PR 県内市町村への掲示物 地域情報誌、新聞等への掲載	914
(2)母子保健に関する事業		5,248
①母子保健センター相談事業【県委】	・身体、精神、運動機能の発達に問題を持つ乳幼児とその保護者に専門職による育児相談を実施し疾病の早期発見・適切な支援を行う。市町村で発達障害児支援に携わる専門職に対し技術支援を行い、児童の健全な育成を図る	
a) 発達相談事業	・専門医師・心理専門員による発達相談 月1回 第4（月）年間12回 ・心理専門員による個別指導 月6回（年72回） ・電話相談 （9：30～17：00） ＊乳幼児の健康・子育てに関する相談、 ＊発達相談・個別指導の予約について	
b) 発達障害児の早期発見・発達支援推進研修	・担当者会議 年1回開催 ・研修会 年1回開催 専門職に対する技術的支援を行い、指導力および支援スキルの向上を図るため、研修会や情報交換の機会を設ける。	

事業内容		予算(千円)
c) 市町村への巡回相談の実施	・ 年 30 回予定 ①日本臨床発達心理士会茨城県支部と連携 ②市町村のニーズに応え医師・臨床心理士の派遣 ・ 延べ 30 回程度	
(3) ナースボランティア事業		173
2) 地域包括ケアシステム推進事業		
(1) 一般社団法人茨城県訪問看護事業協議会との連携	・ 茨城県訪問看護事業協議会と連携しながら、県内の地域包括ケアシステムを推進し、効果的・効率的な訪問看護の提供に貢献できる体制整備や地域で働く訪問看護師の支援を行う。	
3) がん対策推進強化事業		16,524
(1) いばらきがん患者トータルサポート事業	・ 「いばらき みんなのがん相談室」電話相談および面談 月～金 9:00～16:00 (8/13～8/15、12/29～1/3 除く) ・ 医療機関等との連携によるがん療養生活支援体制の促進 ・ いばらきがん患者トータルサポート事業内容の広報 ・ 患者会支援 ・ 社会参加サポート事業 ・ 若年患者療養生活サポート事業 ・ 妊孕性温存療法等助成事業	
4) 広報啓発に関する事業		2,884
(1) 看護いばらき発行	・ 年 4 回発行 (紙媒体 2 回、データ発行 2 回)	2,193
(2) 県民への広報強化		
① ホームページ運営	・ 一般県民及び看護職対象事業の広報	691
5) 「看護の心」普及啓発事業		2,176
(1) 看護の祭典 【県委】 「看護の日、看護週間」記念事業（県との共催）	・ 5/16 ザ・ヒロワ・シティ会館 ハイブリッド形式 (公式 YouTube でライブ配信)	2,176
6) 災害時の看護支援活動に関する事業		840
(1) 災害看護支援体制の充実		840
① 災害支援ナース登録の推進	・ 調査・情報収集（災害看護委員会）	
② 茨城県総合防災訓練への参加 ・ 茨城県との災害支援協定の運用	・ 災害支援活動傷害保険加入	
③ 水戸市との災害支援協定の運用		
④ JMA T 茨城研修会への参画		
⑤ 日本看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練		
⑥ 災害パンデミック等に対する支援体制の強化【重 4-3】	① 協会事業継続計画 (BCP) の適切な運用と活用 ② 日本看護協会及び茨城県「災害時の医療救護活動についての協定」の締結に沿った実動性のある活動に向けた連携強化	

5 地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等の設置及び運営（公益目的事業）

[287,446 千円]

事 業 内 容		予算(千円)
1) 訪問看護サポートセンター事業		
(1) 県央訪問看護サポートセンター事業	・ 各種相談への対応 ・ 窓口開設：月～金（土、日、祭日、年末年始を除く。） ・ 訪問看護の広報、利用促進	
(2) 県南訪問看護サポートセンター事業		
2) 訪問看護ステーション等の設置及び運営に関する事業【重 2-2】		287,446
(1) 土浦訪問看護ステーション運営事業		118,005
① 訪問看護事業	・ 年間延べ利用人員 1,800 人	
② 居宅介護支援事業	・ 年間延べ利用人員 600 人	
(2) 鹿嶋訪問看護ステーション運営事業		93,648
① 訪問看護事業	・ 年間延べ利用人員 1,320 人	
② 居宅介護支援事業	・ 年間延べ利用人員 1,320 人	
(3) 看護小規模多機能型居宅介護事業所絆 ・ 訪問看護ステーション絆運営事業		75,793
① 訪問看護ステーション 絆	・ 年間延べ利用人員 192 人	
② 居宅介護支援事業	・ 年間延べ利用人員 500 人	
③ 看護小規模多機能型 居宅介護事業所 絆	・ 年間延べ利用人員 240 人	
(4) 難病患者レスパイト支援事業	・ 協会立の 3 訪問看護ステーションにおいて、 難病患者レスパイト支援事業を実施	

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業（法人管理事業）

11,498 千円

事業内容		予算(千円)
1) 円滑な組織運営		7,312
(1)総会		
①通常総会	・ 6/19 ザ・ヒロワ・シティ会館	3,353
②職能集会	・ 7/4 本会大研修室予定	915
(2)理事会		
①理事会	・ 6 回以上	1,798
②常務理事会	・ 適宜	91
(3)その他諸会議		
①常任委員会委員長会議	・ 1 回	74
②推薦委員会	・ 適宜	266
③選挙管理委員会	・ 適宜	77
④新理事オリエンテーション	・ 1 回	52
(4)職員福利厚生		
①福利厚生事業	・ 水戸市勤労者福祉サービスセンター	356
②職員研修事業	・ 県関連団体研修、協会主催研修	330
(5)協会内防災対策の整備		
(6)教育環境の整備・拡充		
	・ 研修会場環境整備など	
(7)諸費		
	・ 愛の募金など	0
2) 会員に対する福利厚生等事業		1,635
(1)福利厚生事業		1,515
①会員に対する情報提供及び意見収集体制の充実	・ 1 回	514
②会員相互の親睦の促進	・ 1 回（新年の集いに代わる交流会）	342
③会員及び当協会関係者に対する慶弔見舞		
④茨城県看護協会会長表彰等事業	・ 看護協会会長表彰	659
(2)看護職賠償責任保険制度の加入促進・相談事業		
①医療安全・医療事故に係る相談対応		
②医療安全に係る情報提供等、医療事故予防啓発活動		
③看護職賠償保険制度への対応	・ 保険制度拡充に係る周知強化	
(3)新会員情報管理体制の普及啓発		120
3) 組織基盤の強化		1,397
(1)看護政策を推進するための組織基盤の強化 【重 4-1】		
①地区活動の充実及び連携強化、職能間の連携強化	①地区活動の充実を図り、職能間の連携を強化する	
②医療関連団体等との看護政策の調査・検討	②医療関係団体等との看護政策のアンケート等	
③ナースシップシステムの情報発信の強化	③会員情報管理システム「ナースシップシステム」の個人メールを使用した情報発信の強化	
(2)会員の確保・定着（入会率 50%以上の獲得）【重 4-2】		1,397
①会員不在、減少施設への訪問	①本会への要望、自施設課題の共有	
②会員福利厚生サービスの充実	②福利厚生サービス企業等への営業・展開	
③広報活動の強化	③・公式ウェブサイト及び SNS 等の充実 ・賛助会員との交流(各種イベント等への出展、参画、協賛)	
④「Road to 看護」サポート強化【新】	④・県内看護師等養成期間のオープンキャンパスのサポート（広報協力） ・看護学生を対象とした研修会等のイベントの開催	
4) 日本看護協会等との連携		110
(1)諸会議への参加		
①総会・職能別交流会	・ 6/10・11（幕張メッセ）	
②理事会	・ 6 回程度	
③法人会（中央）	・ 5 回程度	
④代議員及び予備代議員研修会	・ 5/22AM（予定）	
⑤全国職能委員長会	・ 2 回程度	
⑥地区別法人会・地区別職能委員長会	・ 10/1・2（長野県）	
⑦都道府県看護協会政策責任者会議	・ 8/27	
⑧都道府県看護協会看護労働担当者会議	・ 7 月予定	
⑨都道府県看護協会情報管理情報交換会	・ 7/2 予定	
⑩都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議	・ 11 月予定	
⑪ナースセンター事業担当者会議	・ 4/15 予定	
⑫都道府県看護協会図書室担当者研修会	・ 7 月予定	
⑬都道府県看護協会広報担当役員会議	・ 11/19 予定	
⑭都道府県看護協会健康危機管理担当者会議	・ 1 回程度	
⑮全国看護基礎教育担当役員会議	・ 1 回程度	
⑯都道府県看護協会教育担当者会議	・ 9/2 予定	
(2)会員登録に関する業務		
5) 施設の貸与に関する事業		1,044
(1)茨城県保健衛生会館貸与事業		
	・ 茨城県看護連盟、茨城県理学療法士会ほか 3 団体に貸与	
(2)「看護研修センター」研修室の貸与		1,044
	・ 関係団体等の研修等に貸与	

報告事項 3 令和 8 年度収支予算

収支予算書

(単位：円)

科 目	当年度予算	前年度予算	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①特定資産運用益	20,000	5,000	15,000
特定資産受取利息	20,000	5,000	15,000
②受取入会金	13,800,000	13,800,000	0
受取入会金	13,800,000	13,800,000	0
③受取会費	82,095,000	82,000,000	95,000
受取会費	81,600,000	81,600,000	0
受取賛助会費	495,000	400,000	95,000
④事業収益	508,677,572	523,362,030	△ 14,684,458
日本看護協会業務委託事業収益	4,255,572	2,984,030	1,271,542
茨城県委託事業収益	115,396,000	143,720,000	△ 28,324,000
受講料	45,797,000	44,298,000	1,499,000
介護保険報酬	226,031,000	222,910,000	3,121,000
医療保険報酬	109,276,000	101,608,000	7,668,000
利用料	7,922,000	7,842,000	80,000
⑤受取助成金	10,750,000	10,503,000	247,000
日本看護協会助成金	10,750,000	10,503,000	247,000
⑥受取補助金等	4,269,380	4,218,380	51,000
茨城県補助金収益	365,000	314,000	51,000
受取地方公共団体補助金振替額	2,841,422	2,841,422	0
受取民間補助金振替額	1,062,958	1,062,958	0
⑦受取寄付金	251,860	251,860	0
受取寄付金振替額	251,860	251,860	0
⑧雑収益	13,657,035	14,110,052	△ 453,017
受取利息	70,000	30,000	40,000
雑収益	13,587,035	14,080,052	△ 493,017
経常収益計	633,520,847	648,250,322	△ 14,729,475
(2)経常費用			
①事業費	587,878,941	613,296,274	△ 25,417,333
役員報酬	19,226,117	19,807,540	△ 581,423
給料手当	195,705,753	207,030,570	△ 11,324,817
臨時雇賃金	87,708,741	74,832,322	12,876,419
退職慰労金	1,096,833	1,096,833	0
退職給付費用	9,476,074	9,247,998	228,076
福利厚生費	52,420,760	47,488,762	4,931,998
報償費	32,934,000	32,179,000	755,000
会館運営費	8,932,580	8,736,231	196,349
会議費	511,000	665,000	△ 154,000
旅費交通費	10,783,100	10,516,740	266,360
医療材料費	588,000	798,000	△ 210,000
通信運搬費	14,994,966	15,081,994	△ 87,028
減価償却費	23,316,521	18,816,256	4,500,265
消耗什器備品費	798,000	1,000,891	△ 202,891
消耗品費	12,332,148	12,219,303	112,845
修繕費	3,390,230	2,409,000	981,230
印刷製本費	16,148,148	17,675,656	△ 1,527,508
燃料費	3,368,850	3,410,640	△ 41,790
光熱水料費	8,674,659	8,613,731	60,928
賃借料	55,595,552	55,576,437	19,115
保険料	2,729,798	2,161,705	568,093
租税公課	12,008,031	11,354,115	653,916
広告宣伝費	2,795,000	3,674,000	△ 879,000

科 目	当年度予算	前年度予算	増 減
支払負担金	870,000	34,964,000	△ 34,094,000
支払手数料	3,967,080	4,176,000	△ 208,920
委託費	4,973,000	7,371,000	△ 2,398,000
食糧費	2,534,000	2,363,000	171,000
雑費	0	29,550	△ 29,550
②管理費	17,001,077	17,602,432	△ 601,355
役員報酬	3,211,643	2,643,060	568,583
給料手当	2,883,382	3,546,931	△ 663,549
臨時雇賃金	16,034	16,590	△ 556
退職慰労金	99,167	99,167	0
退職給付費用	174,126	207,703	△ 33,577
福利厚生費	25,400	24,715	685
報償費	0	231,000	△ 231,000
会館運営費	276,268	270,195	6,073
会議費	1,069,200	917,000	152,200
旅費交通費	1,463,900	1,354,580	109,320
通信運搬費	1,314,527	1,226,309	88,218
減価償却費	254,752	248,400	6,352
消耗什器備品費	0	2,907	△ 2,907
消耗品費	447,722	721,147	△ 273,425
修繕費	2,120	3,000	△ 880
印刷製本費	1,292,612	1,467,604	△ 174,992
燃料費	150	360	△ 210
光熱水料費	188,650	186,610	2,040
賃借料	1,662,387	1,658,044	4,343
保険料	24,779	18,135	6,644
諸謝金	1,988,349	1,991,740	△ 3,391
租税公課	226,789	216,785	10,004
支払手数料	239,120	426,000	△ 186,880
委託料	50,000	54,000	△ 4,000
負担金	70,000	70,000	0
渉外費	20,000	0	20,000
雑費	0	450	△ 450
経常費用計	604,880,018	630,898,706	△ 26,018,688
評価損益等調整前当期経常増減額	28,640,829	17,351,616	11,289,213
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	28,640,829	17,351,616	11,289,213
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	28,640,829	17,351,616	11,289,213
一般正味財産期首残高	531,143,626	513,792,010	17,351,616
一般正味財産期末残高	559,784,455	531,143,626	28,640,829
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 4,156,240	△ 4,508,740	352,500
当期指定正味財産増減額	△ 4,156,240	△ 4,508,740	352,500
指定正味財産期首残高	110,446,698	114,955,438	△ 4,508,740
指定正味財産期末残高	106,290,458	110,446,698	△ 4,156,240
III 正味財産期末残高	666,074,913	641,590,324	24,484,589

■ 収支予算書内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法 人 会 計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
①特定資産運用益	17,200	400	2,400	20,000
特定資産受取利息	17,200	400	2,400	20,000
②受取入会金	11,868,000	276,000	1,656,000	13,800,000
受取入会金	11,868,000	276,000	1,656,000	13,800,000
③受取会費	70,601,700	1,641,900	9,851,400	82,095,000
受取会費	70,176,000	1,632,000	9,792,000	81,600,000
受取賛助会費	425,700	9,900	59,400	495,000
④事業収益	505,710,052	0	2,967,520	508,677,572
日本看護協会業務委託事業収益	1,288,052	0	2,967,520	4,255,572
茨城県委託事業収益	115,396,000	0	0	115,396,000
受講料	45,797,000	0	0	45,797,000
介護保険報酬	226,031,000	0	0	226,031,000
医療保険報酬	109,276,000	0	0	109,276,000
利用料	7,922,000	0	0	7,922,000
⑤受取助成金	10,250,000	500,000	0	10,750,000
日本看護協会助成金	10,250,000	500,000	0	10,750,000
⑥受取補助金等	4,269,380	0	0	4,269,380
茨城県補助金収益	365,000	0	0	365,000
受取地方公共団体補助金振替額	2,841,422	0	0	2,841,422
受取民間補助金振替額	1,062,958	0	0	1,062,958
⑦受取寄付金	251,860	0	0	251,860
受取寄付金振替額	251,860	0	0	251,860
⑧雑収益	7,315,971	6,017,457	323,607	13,657,035
受取利息	70,000	0	0	70,000
雑収益	7,245,971	6,017,457	323,607	13,587,035
経常収益計	610,284,163	8,435,757	14,800,927	633,520,847
(2)経常費用				
①事業費	582,111,857	5,767,084		587,878,941
役員報酬	19,106,544	119,573		19,226,117
給料手当	195,046,916	658,837		195,705,753
臨時雇賃金	87,606,989	101,752		87,708,741
退職慰労金	1,089,317	7,516		1,096,833
退職給付費用	9,436,287	39,787		9,476,074
福利厚生費	52,259,569	161,191		52,420,760
報償費	32,934,000	0		32,934,000
会館運営費	8,665,525	267,055		8,932,580
会議費	505,000	6,000		511,000
旅費交通費	10,559,140	223,960		10,783,100
医療材料費	588,000	0		588,000
通信運搬費	13,940,599	1,054,367		14,994,966
減価償却費	23,045,688	270,833		23,316,521
消耗什器備品費	498,000	300,000		798,000
消耗品費	11,535,710	796,438		12,332,148
修繕費	3,387,968	2,262		3,390,230
印刷製本費	15,541,496	606,652		16,148,148
燃料費	3,315,690	53,160		3,368,850
光熱水料費	8,492,298	182,361		8,674,659
賃借料	55,484,506	111,046		55,595,552
保険料	2,704,639	25,159		2,729,798
租税公課	11,775,144	232,887		12,008,031
広告宣伝費	2,727,000	68,000		2,795,000
支払負担金	870,000	0		870,000

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法 人 会 計	合 計
支払手数料	3,538,832	428,248		3,967,080
委託費	4,973,000	0		4,973,000
食糧費	2,484,000	50,000		2,534,000
雑費	0	0		0
②管理費			17,001,077	17,001,077
役員報酬			3,211,643	3,211,643
給料手当			2,883,382	2,883,382
臨時雇賃金			16,034	16,034
退職慰労金			99,167	99,167
退職給付費用			174,126	174,126
福利厚生費			25,400	25,400
報償費			0	0
会館運営費			276,268	276,268
会議費			1,069,200	1,069,200
旅費交通費			1,463,900	1,463,900
通信運搬費			1,314,527	1,314,527
減価償却費			254,752	254,752
消耗什器備品費			0	0
消耗品費			447,722	447,722
修繕費			2,120	2,120
印刷製本費			1,292,612	1,292,612
燃料費			150	150
光熱水料費			188,650	188,650
賃借料			1,662,387	1,662,387
保険料			24,779	24,779
諸謝金			1,988,349	1,988,349
租税公課			226,789	226,789
支払手数料			239,120	239,120
委託料			50,000	50,000
負担金			70,000	70,000
渉外費			20,000	20,000
雑費			0	0
経常費用計	582,111,857	5,767,084	17,001,077	604,880,018
評価損益等調整前当期経常増減額	28,172,306	2,668,673	△ 2,200,150	28,640,829
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	28,172,306	2,668,673	△ 2,200,150	28,640,829
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	1,250,947	△ 1,250,947	0	0
当期一般正味財産増減額	29,423,253	1,417,726	△ 2,200,150	28,640,829
一般正味財産期首残高	121,844,348	6,479,952	402,819,326	531,143,626
一般正味財産期末残高	151,267,601	7,897,678	400,619,176	559,784,455
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	0	△ 4,156,240	△ 4,156,240
当期指定正味財産増減額	0	0	△ 4,156,240	△ 4,156,240
指定正味財産期首残高	0	0	110,446,698	110,446,698
指定正味財産期末残高	0	0	106,290,458	106,290,458
III 正味財産期末残高	151,267,601	7,897,678	506,909,634	666,074,913

■令和8年度 日本看護協会会長表彰者

保健師	小野村 順 子	
看護師	沼 尻 信 子	
看護師	檜 山 千 景	水戸済生会総合病院

■令和8年度 優良看護職員茨城県知事表彰者

保健師	栗 田 仁 子	茨城県総務事務センター
保健師	光 畑 桂 子	筑波メディカルセンター つくば総合健診センター
看護師	相 田 輝 子	きぬ医師会病院
看護師	大久保 恵美子	水戸市医師会看護専門学院
看護師	金 澤 重 乃	筑波大学附属病院
看護師	桑 田 今日子	牛尾病院
看護師	三本松 まゆみ	ひたちなか総合病院
看護師	重 藤 みどり	水戸赤十字病院
看護師	田 中 久 美	筑波メディカルセンター病院

■令和8年度 優良看護職員茨城県看護協会会長表彰者

保健師	関 水 仁 美	茨城県中央保健所	看護師	坂 下 直 子	茨城県立こころの医療センター
保健師	森 陽 子	下妻市社会福祉協議会	看護師	坂 本 明 子	水戸赤十字病院
保健師	山 口 直 美	神栖市はさき保健・交流センター	看護師	酒 寄 順	いちほら病院
助産師	海老根 純 子	茨城県立中央看護専門学校	看護師	佐々木 則 子	小山記念病院
助産師	大和田 久 美	龍ヶ崎済生会病院	看護師	島 田 裕 美	ひたちなか総合病院
看護師	石 垣 聖 子	土浦リハビリテーション病院 介護医療院	看護師	鈴 木 明 美	協和中央病院
看護師	石 原 未 幸	水府病院	看護師	關 友 美	茨城県立医療大学付属病院
看護師	伊 東 香	筑波メディカルセンター訪問看護ステーションいしげ	看護師	大 久 葉 子	常陸大宮済生会病院
看護師	猪 瀬 里 美	筑波記念病院	看護師	田 中 朋 子	友愛記念病院
看護師	岩 間 由起子	小山記念病院	看護師	千 田 隆 広	水戸協同病院
看護師	上 野 敦 子	茨城県西部メディカルセンター	看護師	鶴 見 幸 子	筑波記念病院
看護師	大久保 純 子	茨城西南医療センター病院	看護師	中 崎 さとみ	茨城県立中央病院
看護師	岡 崎 和歌子	日立総合病院	看護師	永 山 美 子	土浦協同病院附属看護専門学校
看護師	加 治 直 美	茨城県立医療大学付属病院	看護師	藤 野 礼 子	水戸済生会総合病院
看護師	樫 村 晴 美	県北医療センター高萩協同病院	看護師	藤 原 里 美	宮本病院
看護師	勝 扇 尚 子	茨城県立こども病院	看護師	増 田 紀 子	きぬ医師会病院
看護師	加 藤 令 子	志村大宮病院	看護師	三 枝 淳 子	水戸市医師会看護専門学院
看護師	菊 池 加志江	西山堂慶和病院	看護師	三 上 淑 子	東京医科大学茨城医療センター
看護師	菊 地 千 春	茨城県立中央病院	看護師	三 塚 真 香	日立総合病院
看護師	菊 地 雅 人	筑波大学附属病院	看護師	宮 川 光 代	水戸市医師会看護専門学院
看護師	窪 田 由 花	J Aとりで総合医療センター	看護師	柳 橋 尚 子	水戸赤十字病院
看護師	小 池 渚	ひたちなか総合病院	看護師	矢 吹 雅 美	筑波メディカルセンター
看護師	小 泉 弘 美	水戸済生会総合病院	看護師	山 口 洋 子	宮本病院
看護師	小 菅 仁 子	筑波大学附属病院	看護師	吉 田 陽 子	結城病院
看護師	小 林 裕紀子	古河赤十字病院	准看護師	鈴 木 秋 子	三岳荘小松崎病院
看護師	齋 田 健 一	東京医科大学茨城医療センター			

※氏名・職種・所属先は令和8年3月末日時点のもの

※法人名は省略させていただきます